

「防災教育のための指導資料『山形県にある火山～火山災害に備える～』  
『竜巻から身を守ろう』の特徴と活用方法について」

教育庁スポーツ保健課

## 1 目的

近年の自然災害の発生（御嶽山の火山災害や蔵王山の火山活動の活発化、全国各地で発生する竜巻による被害等）を受け、児童生徒等に対する防災教育のための指導資料を作成しました。

## 2 指導資料の特徴（作成のポイント）

### 『山形県にある火山 ～火山災害に備える～』

#### (1) 発達段階に応じて資料を作成

小学生用（下学年・上学年）と中学生用を作成しました。

#### (2) 山形県の活火山の紹介

山形県に関わる火山を地図や写真入り（県外の噴気孔含む）で紹介しています。（肘折は、噴火でくぼんでできた活火山です。）

#### (3) 火山噴火時における安全確保をわかりやすく説明

火山が噴火した際には、その火山の特徴及び時期に応じてそれぞれ想定される災害があります。イラストを使用してわかりやすく説明しています。

#### (4) 記入欄の設定

火山噴火時に、自分の身の回りの危険を予測し、適切に避難できるよう具体的な行動を説明するとともに、家族でも話し合えるよう、記入欄を設けました。

### 『竜巻から身を守ろう』

#### (1) 発達段階に応じて資料を作成

小学生用（下学年・上学年）と中学生用を作成しました。

#### (2) 竜巻発生時における安全確保をわかりやすく説明

竜巻が発生した際に想定される災害や避難行動について、イラストを使用してわかりやすく説明するとともに、自分の身の回りの危険を予測し、自分で考えて行動できるよう、記入欄を設けました。

#### (3) 山形県で起こった竜巻の事例

山形県で発生した竜巻や災害の様子を写真で紹介しています。

## 3 指導資料の活用方法について

- ・ 県ホームページに掲載しますので、使用する場合にはダウンロードし、必要枚数を印刷して活用してください。
- ・ パソコンやプロジェクター、電子黒板等、ICT機器をご活用ください。
- ・ 学校、地域の実情に合わせて活用くださるようお願いいたします。